

つちうら

ながり

繋ぎたい「もの」がある、

繋がりたいた「ひと」がいる。

2017年度
都市計画マスタープラン実習
最終発表

◎小栗康平 橋村ちひろ 井上歩 河村涼平
桑原里奈 宗野桂太 高尾尚宏
TA：竹中 太基

4班



◎ 小栗康平



井上歩



河村涼平



桑原里奈



宗野桂太



高尾尚宏



橋村ちひろ



深刻な少子高齢化



財政破綻の危機

水辺の



介護の
担い手が少ない



ない
協働新規事業



後継者不足



中心市街地の
空洞化



資源を活かし
切れていない

刑法犯総数が多



工業のさらなる成長の
チャンスを逃している

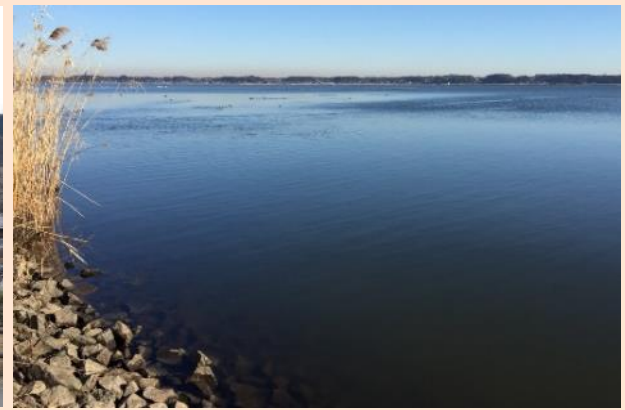


土浦市

「いま」だけでは解決できない

「ひとり」だけでは解決できない

繋ぎたい「もの」





繋がりたい「ひと」₆

つちうら

ながり

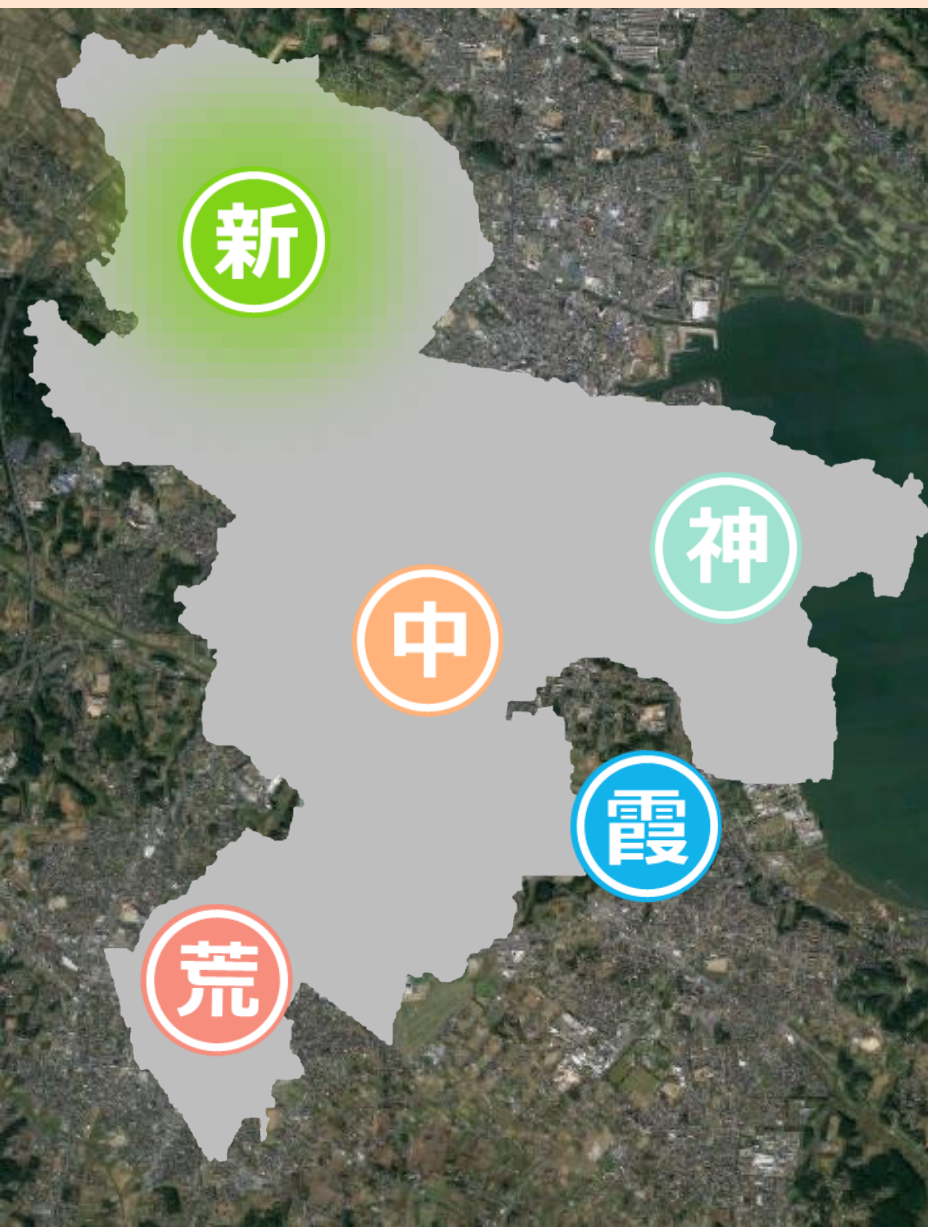
繋ぎたい「もの」がある、

繋がりしたい「ひと」がいる。

分野別構想



地区別構想



新治地区

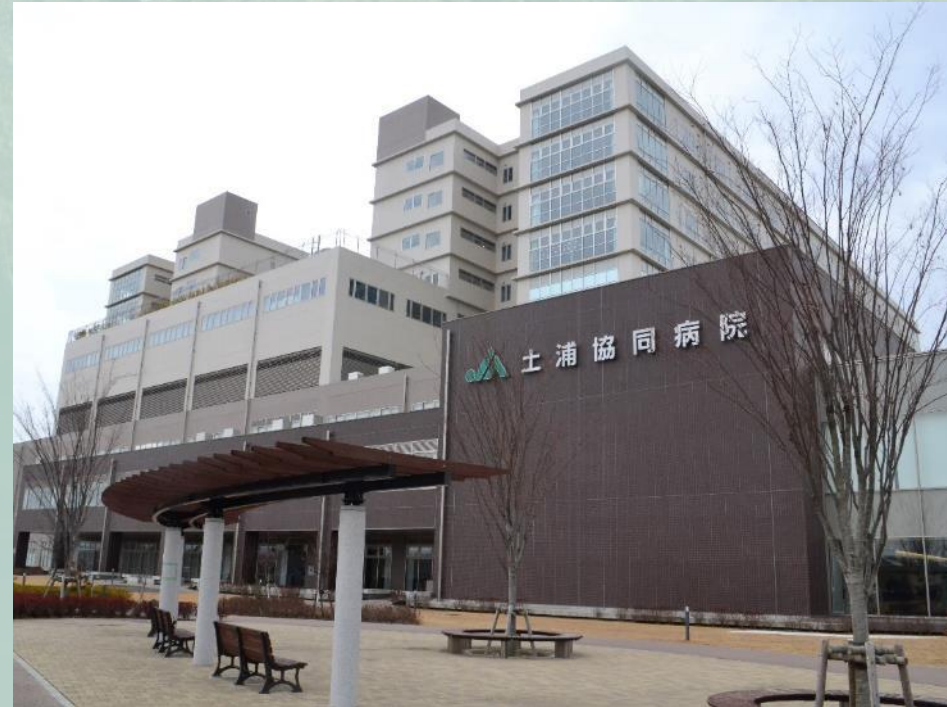


豊かな自然を活かし
人々を繋げる。

地区別構想

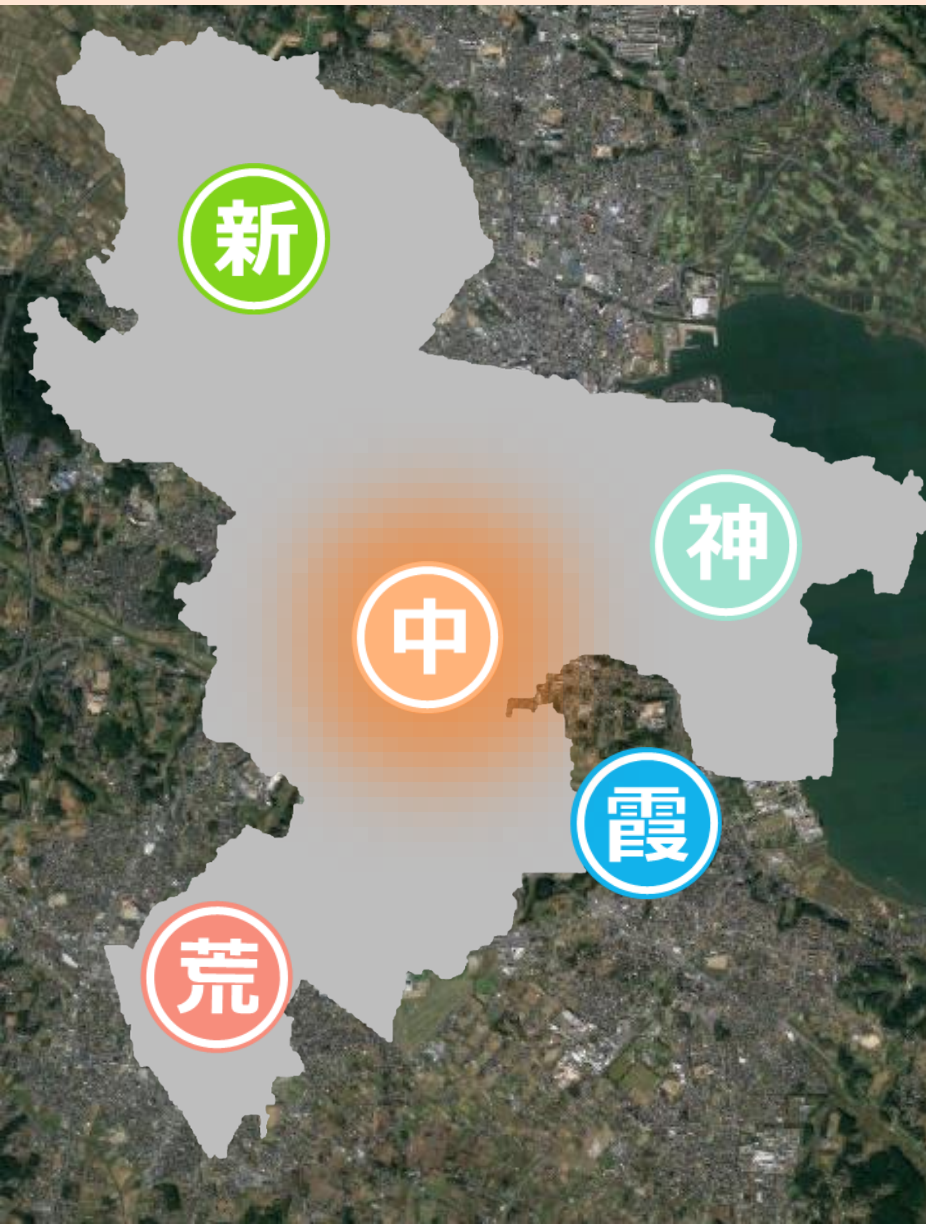


神 立・おおつ野地区



他地区の医療や工業を
繋ぐ拠点となる。

地区別構想

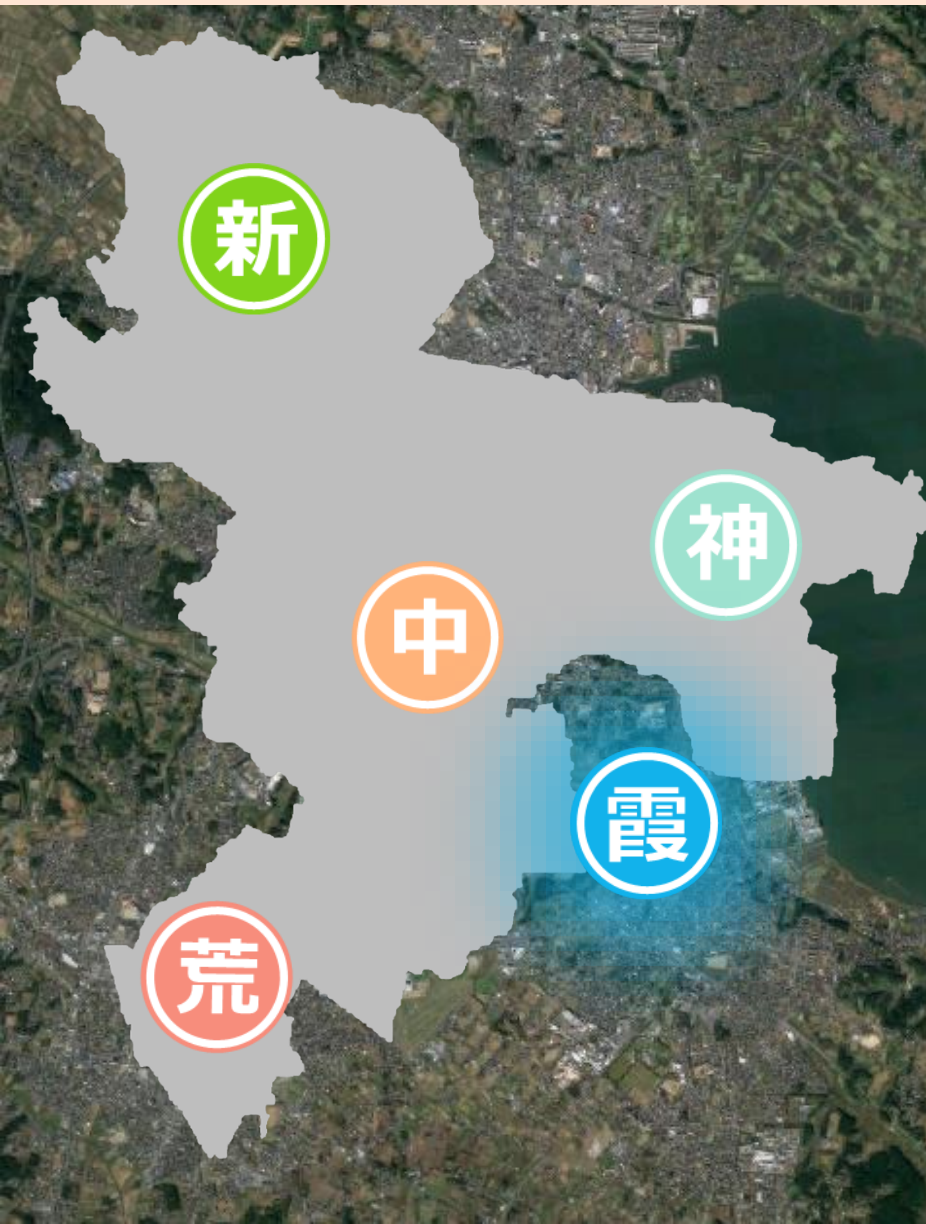


中心地区



衰退してしまった
商店街を未来へ繋げる。

地区別構想

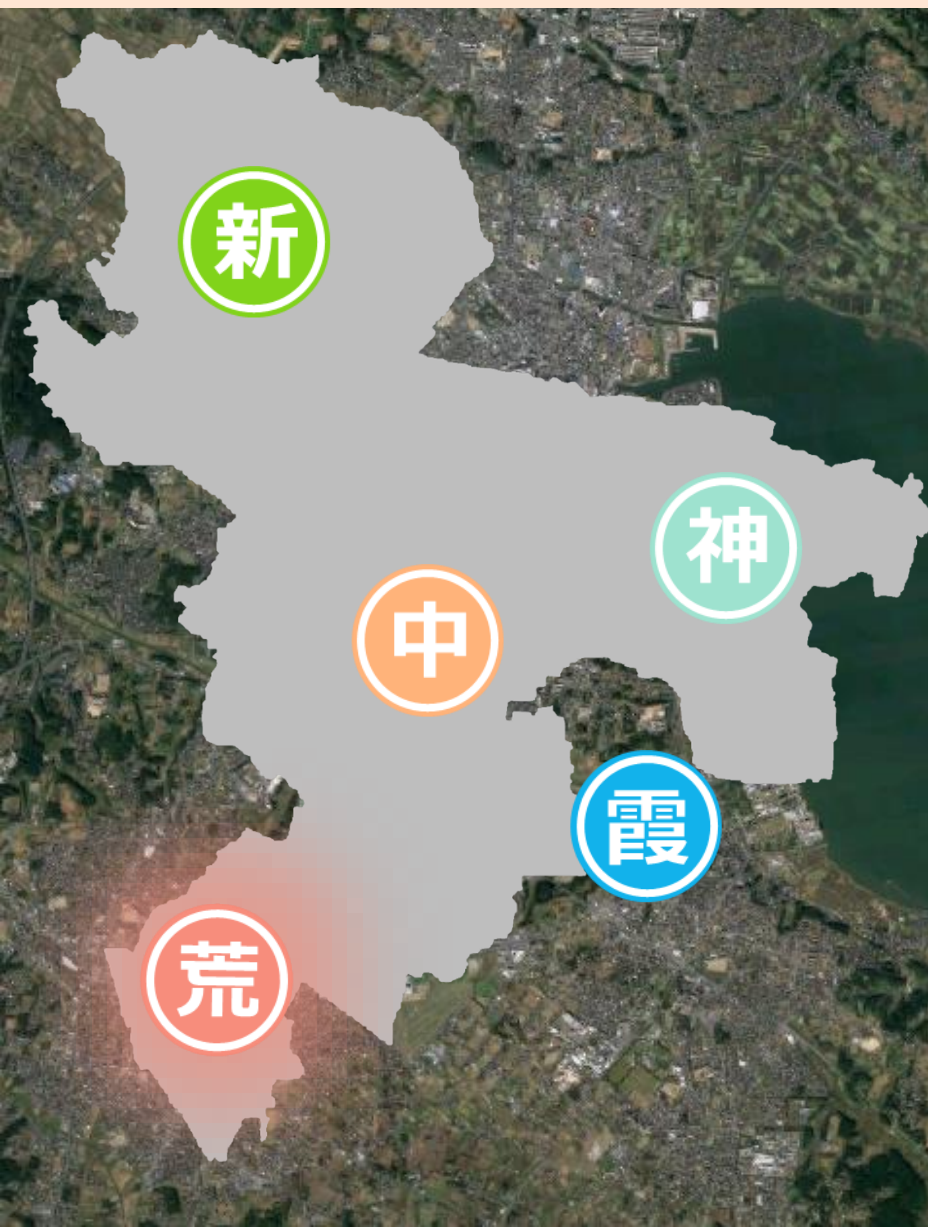


霞ヶ浦周辺地区



憩いの場として
人と水辺を繋げる。

地区別構想



荒川沖地区



住みやすい環境をつくり
住民同士を繋げる。

提案

小町から大きな町へ



交通



農業



教育

県南ゴミ処理場計画



財政



環境



教育

土浦愛のたまり場



協働



観光

ひろがるメディカル



福祉

工業組合化



工業

霞ヶ浦レイクリング



環境



観光

新

神

中

霞

荒

全域

相思相愛、助け愛



農業

つちサポアプリ



防犯



防災

4つの重点計画

土浦愛のたまり場



ひろがるメディカル



小町から大きな町へ



霞ヶ浦レイクリング



♡土浦愛のたまり場



公共施設誘致により
人の流れを生む

分野



地区



土浦愛のたまり場 背景

分野



地区



土浦駅周辺の
利用目的の変化



モール505の衰退



行政と市民をつなぐ
機関がない



- ・ 空き店舗の有効活用
- ・ 公共施設の誘致
- ・ 市民参画のまちづくりを活性化

土浦愛のたまり場 現状と提案概要

分野



地区



モール505の現状・・・入居43／空室19 入居率69.4%

←西

モール505店舗状況図

東→

3F

花火ミュージアム

2F

1F

コーディネート課

特別出張所

西側の空き店舗を利用して
新たな施設の設置

空室

(平成29年11月1日現在)

土浦愛のたまり場 協働コーディネート課

分野



地区



協働コーディネート課とは

土浦市役所の1課として新たな課を設置する。

市各局と商工会などの各種団体の間に入り協働事業を促進する。



土浦市各局



コーディネート課



各種団体

行政と市民の距離が近くなる！

土浦愛のたまり場 協働コーディネート課

分野



地区



色々な課に
問い合わせるのが
大変、、、



気軽に相談できる！



市民

コーディネート課に
相談しよう！



受付

各課の連携が可能に！

土浦愛のたまり場 1階 間取りイメージ図

分野



地区





モール505に設置する意義

①市役所外にあることで、
土日祝日や夜間でも活動可能に！

②市の窓口と市民の活動の場を
併設することで活動しやすくなる！

③市職員と利用者による
モール505のにぎわい増加！

④なじみ深い場所の活用により利用者増加！

土浦愛のたまり場 花火ミュージアム目的

分野



地区



土浦花火大会についての展示

花火をより知ってもらおう

地元愛着の促進と市街地に人の流れを

土浦愛のたまり場 2,3階 間取りイメージ図

分野



地区



3F

打ち上げ装置の
模型完成

花火のデザイン
考案スペース

触れる展示
スペース

作る

受付

考える

知る

土浦花火大会の歴史

花火の展示

2F

クイズラリー

受付

土浦愛のたまり場 2,3階 間取りイメージ図

分野



地区



知る

花火の仕組み・歴史

3F

考える



土浦のことを考える人が増える！



郷土教育の場を提供

→実際に花火大会でうちあげる

未来へ 繋 げる

土浦愛のたまり場 費用

分野



地区



費用

初期費用：1億3300万円（引越し・改装費試算）

運営費：970万/年（ヒアリングより家賃・人件費試算）

便益

1190万円/年 +

協働促進
&
市街地活性

（同規模の大曲花火関連施設の事例より）

年間入場者数：3万4000人

入場料：350円 で算出)

土浦愛のたまり場 効果

分野



地区



モール505活用

空き店舗の有効活用



なじみ深い場所の保護

経費削減

治安・景観の改善

コーディネート課

市民と市の関わり増

市民協働の拠点に



意見交換の機会増加

市民協働が広がる

花火ミュージアム

花火への興味関心増加



地元の人々の誇りに

観光収益増加



土浦愛のたまり場へ



土浦愛のたまり場 提案の課題

分野



地区



- ☑ 西側テナント改装に向けて他店舗の協力が必須
➡  移転費用は市が負担により理解を得る

- ☑ 新施設を含むモール505の集客増加の見込み
➡  回覧板や口コミによるPR
 定期的にイベントを開催

- ☑ コーディネート課の権威
➡  市長や副市長が直接かかわる

♡ ひろがるメディカル



協同病院を活用した
地域包括ケアシステムを目指す

分野



地区



ひろがる医療 背景

分野



地区



総合病院不足



療養病床不足



高齢者人口増加



- ・ 土浦協同病院を活かしたい
- ・ 地域の診療所と協力し効率的な医療を目指す

ひろがる医療 概要

分野



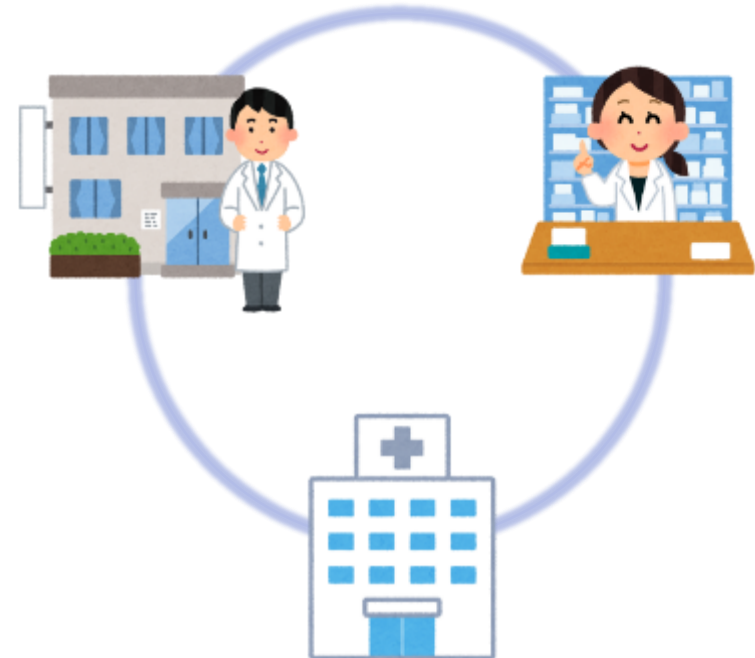
地区



医療機関の 情報のデジタル化



地域の医療機関間の ネットワーク化



➡ ひろがる医療

ひろがるメディカル 内容：情報共有のしくみ

分野



地区



同意



入会料 0円！

患者の負担はなし！！



拠点病院が管理



拠点病院

患者情報を
拠点病院が一括管理



ひろがる医療 内容：情報共有のしくみ

分野



地区



- ・紹介・逆紹介により患者を**継続的**に診察
- ・過去の情報を活かして**救急医療**等に対応



土浦協同病院

患者情報を
拠点病院が一括管理



効果的な服薬指導が
可能

情報提供

情報提供

情報提供

参照・フィードバック



診療所・介護施設



薬局

ひろがるメディカル 協同病院を拠点とする理由

分野



地区



電子化のタイミング

- ・ 高度先進医療を含めた**質の高い医療**を提供
- ・ 移転を機に、**電子カルテ**などの刷新

➡ 土浦市全域で電子化するタイミング

災害時の拠点となる

- ・ **茨城県地域災害拠点病院**としての役割



ひろがる医療 効果

分野



地区



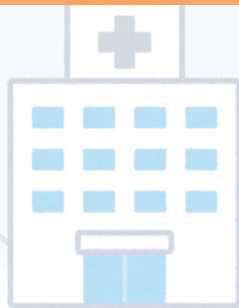
介護施設・在宅医療

かかりつけ医



薬局

地域全体の医療の質向上



協同病院



患者



市役所

市役所

人を繋⁵げる

ひろがる医療 市民への効果

分野



地区



こんな経験ありませんか...？

かかりつけ医療機関でも
レントゲンとったのに...！！



かかりつけ医療機関



かかりつけ医
からの紹介



総合病院

重複医療の削減

かかりつけ医療機関と協同病院の**情報共有**によって



このような**重複医療**がなくなります！

ひろがる医療 市民への効果

分野



地区



患者の過去の情報を考慮し
迅速な処置を行う



総合病院

救急処置後は
診療所を逆紹介



診療所・介護施設

救急医療に即座に対応可能

- 医療機関間での情報共有を通して
救急医療に即座に対応することが可能。
- 総合病院からの**逆紹介**により、
患者を**継続的に診察**することが可能。

ひろがる医療 費用と便益

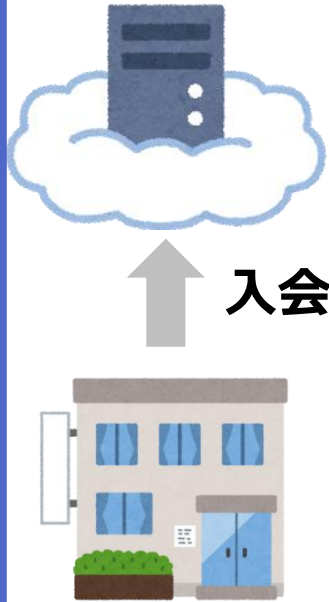
分野



地区



費用



ネットワーク構築

約2000万円

市が負担

利用のための費用

入会時にかかる費用：**80,000円**

市が負担

利用料金（年間）：**51,000円**

**各医療機関
が負担**

便益

- ・ 医療機関間での情報共有に基づく重複検査・投薬等の回避
- ・ 患者情報の共有に基づく医療ミスの回避

：約1,200万円（年間）



B/C

5.45
（20年間で）₃₈

ひろがるメディカル 提案の課題

分野



地区



☑ 事業の継続



医師会の強い連携

☑ ICTリテラシーの格差



使用方法がわからない医療機関に対し
講座を開設（コーディネート課の活用）

♡ 小町から大きな町へ



小町の館のさらなる活用を図り、
地区全体の回遊性を高める

分野



交通



農業



教育

地区

新

小町から大きな町へ 背景

分野



地区



新



小町の館
来館者数少ない



交通アクセスが悪い



多様性がない



- ・ 宝篋山麓の森林
- ・ 農林業を体験する環境



小町から大きな町へ 概要

分野



地区



新

既存の事業

新規事業

そば打ち体験・パラグライダー

① 林業体験



小町の館



農業体験・調理イベント

② デマンドバス

小町から大きな町へ 森林サイクル

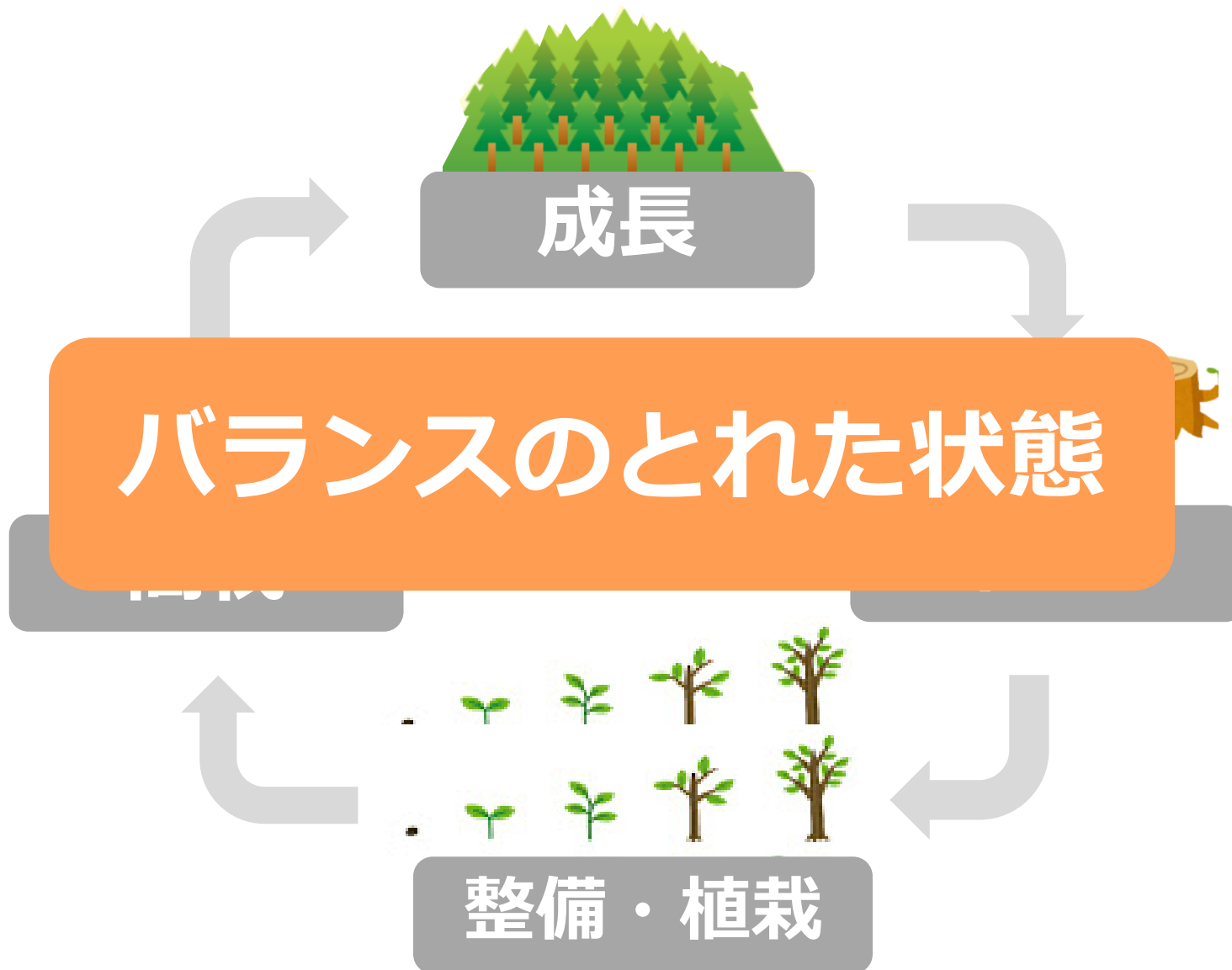
分野



地区



新



小町から大きな町へ 林業に注目した理由①

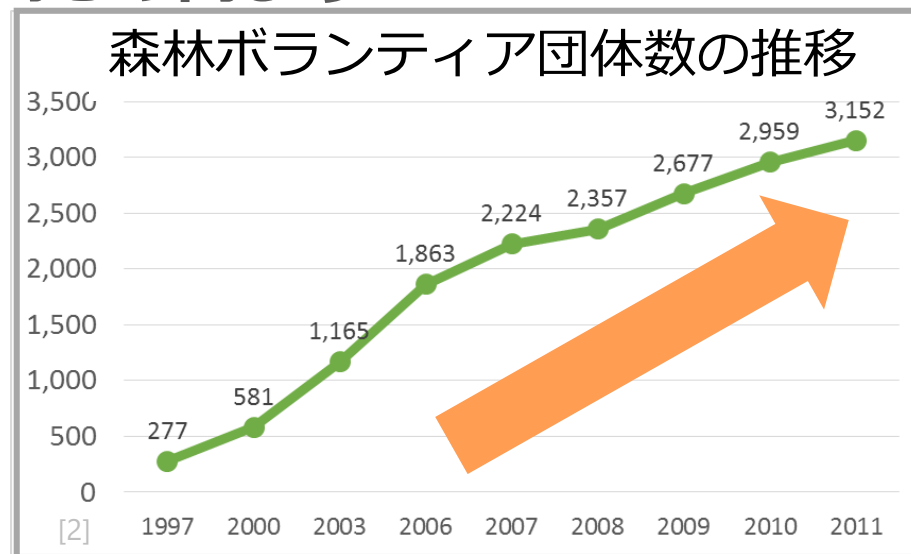
分野



地区



○環境問題への関心の高まり



○伐採への意識の変化



[1]国勢調査より

[2]林野庁より

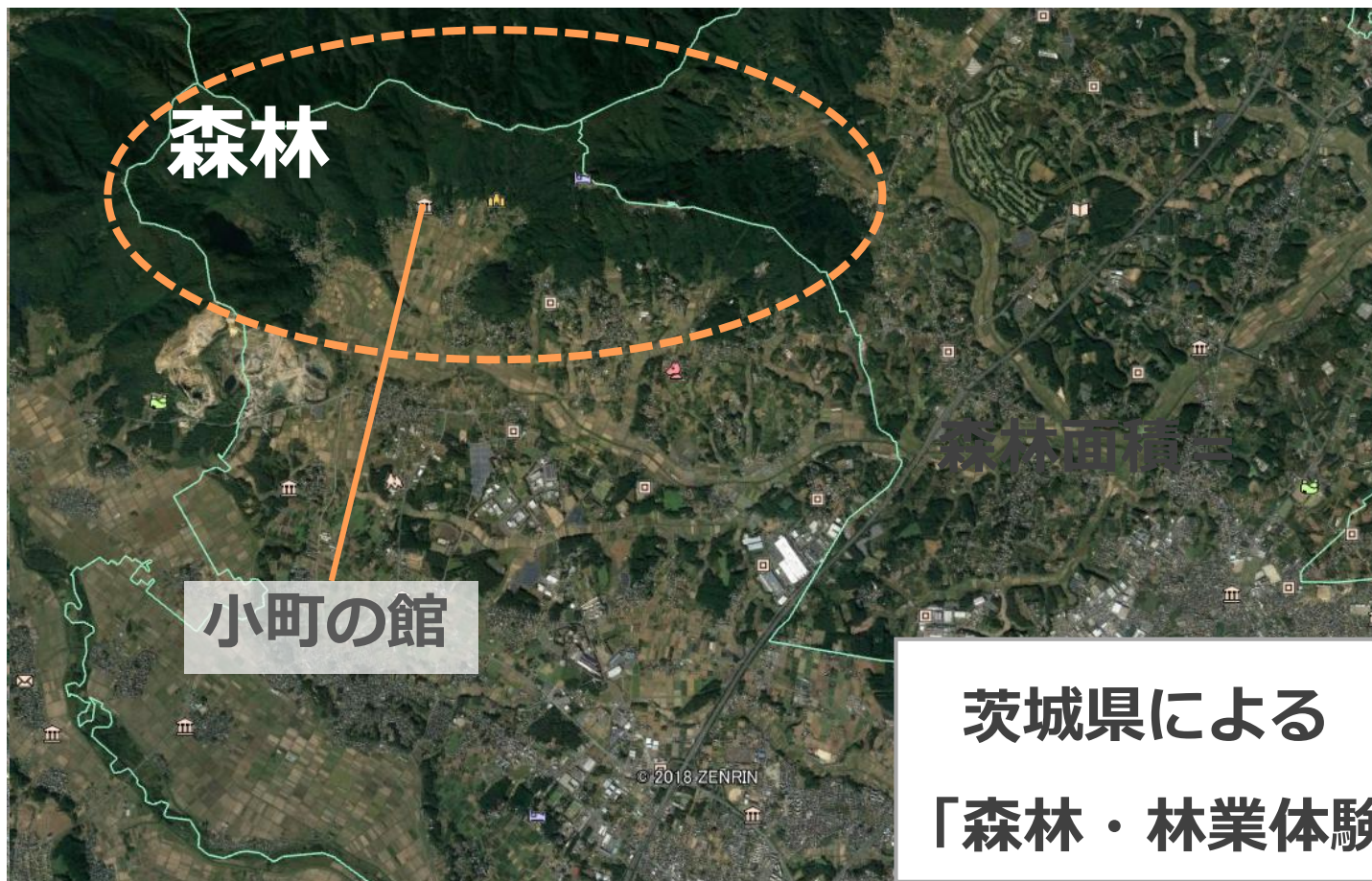
小町から大きな町へ 林業に注目した理由②

分野



地区

新



実際の体験を通じた適切な森林教育

小町から大きな町へ プログラム内容

分野



地区

新

整備・植栽



間伐



年間を通じたプログラムを展開

伐採



木工体験



未来へ 繋げる

小町から大きな町へ ②デマンドバス

分野



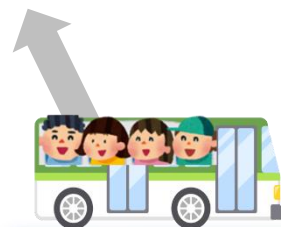
地区



新

モデル図

小町の館



新治公民館



各小中学校

予約方法

公共施設
予約システム



バスの予約を
日時や場所を詳細に



新治地区の住民の
交通の便を向上

小町から大きな町へ 効果

分野



地区



体験の多様化

- ・ 実際に経験ができる



周辺地域の魅力アップ
農林業 向上



デマンドバス

- ・ 将来的に考えられる交通弱者へのサポート



持続可能で自由な外出支援



小町から大きな町へ 課題

分野



地区



☑ 立地上の問題

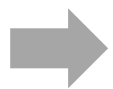


ここにしかないもので魅力づくり



体験の種類の幅を持たせる

☑ 森林の適度な維持



県との協力によって

適正管理、魅力を高める

☑ 事業の継続性



土浦市民を巻き込み、茨城県と協力

霞ヶ浦レイクリング



土浦の資源である霞ヶ浦を
人々の憩いの場に

分野



地区



霞ヶ浦レイクリング 霞ヶ浦周辺の現状

分野



地区



霞ヶ浦総合公園

利用者：約36万人/年



霞浦の湯



水郷プール



オランダ風車

霞ヶ浦総合公園

霞ヶ浦レイクリング 霞ヶ浦周辺の現状

分野



地区



りんりんロード

土浦駅

PLAYatre



ホテル等を併設する
サイクリングリゾート

2018年3月
開業予定

利用者のさらなる増加の見込み！

利用者：約6万人/年

豊富な
自転車人口

首都圏に500万人

霞ヶ浦総合公園

霞ヶ浦レイクリング 背景

分野



地区



霞ヶ浦のさらなる
活用を求める声



霞ヶ浦総合公園



サイクリング

- ・ 繋がり場として水辺の活用
- ・ サイクリストを呼びこむ

霞ヶ浦レイクリング コンセプト

分野



地区



①

レイク
(湖・霞ヶ浦)

×

サイクリング
(自転車)



②

レイク
(湖・霞ヶ浦)

×

リング
(輪・繋がり)



霞ヶ浦レイクリング 提案① 道路整備

分野



地区



レイク(湖) × サイクリング

ハード
自転車歩行者道の整備
ソフト
サイクリングロードの景観向上



霞ヶ浦レイクリング 提案① 道路整備

分野



地区

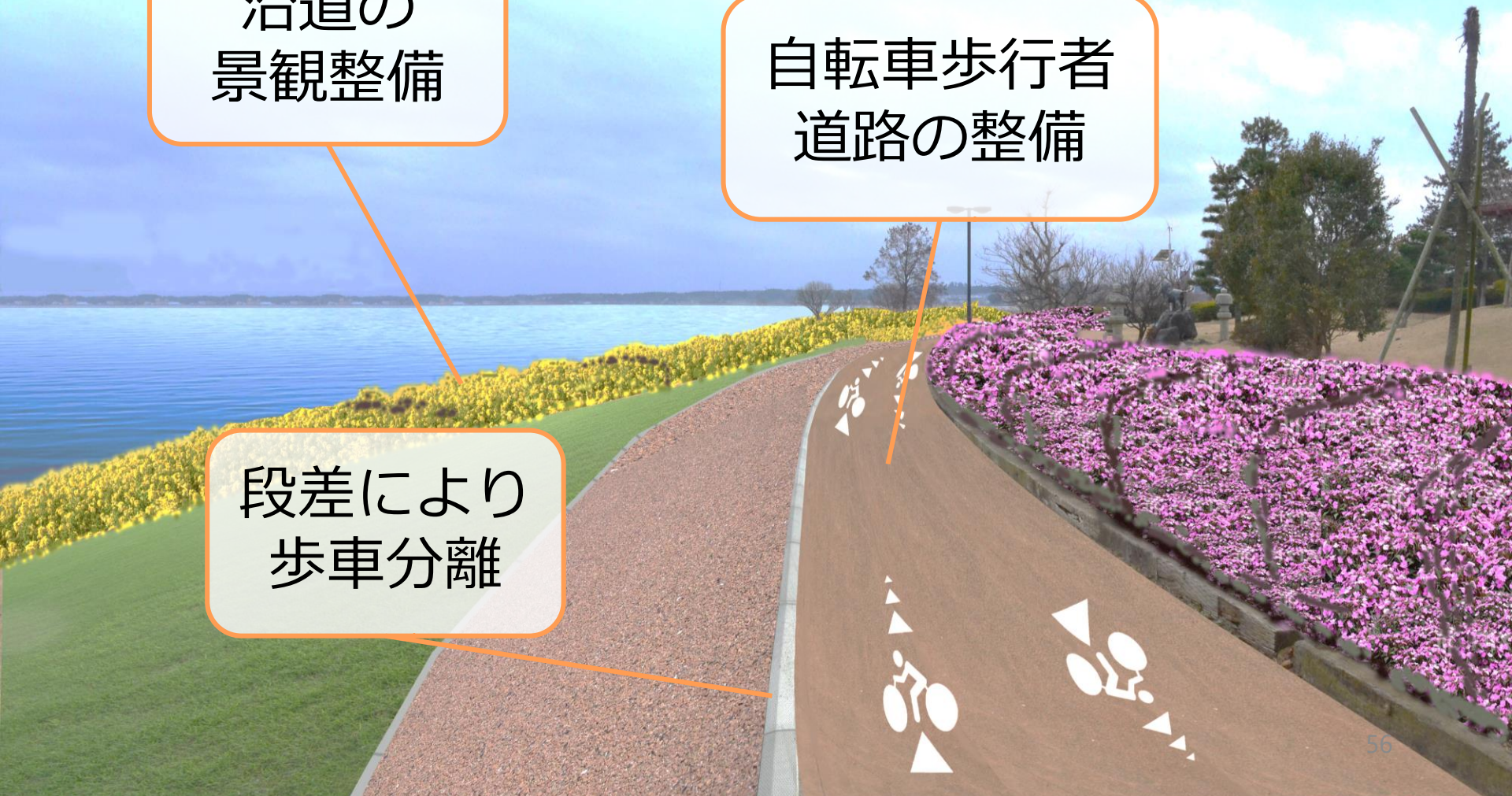


After

沿道の
景観整備

自転車歩行者
道路の整備

段差により
歩車分離



霞ヶ浦レイクリング 提案② オープンカフェ

分野



地区



つくば土浦りんりんロード

霞ヶ浦総合公園

レイク(湖)

+

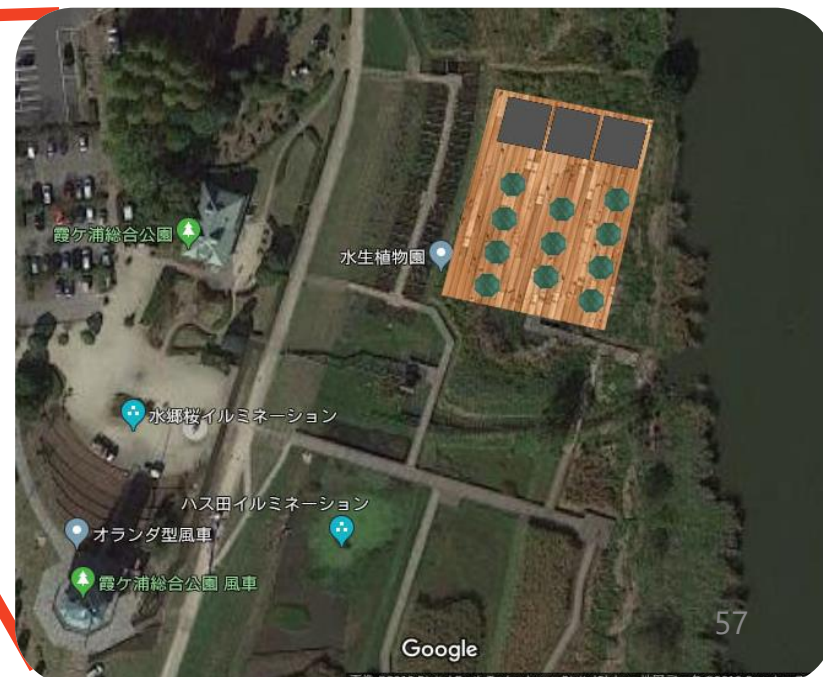
リング(輪・繋がり)

ハード

オープンカフェ

ソフト

・テラスでのイベントを実施



霞ヶ浦レイクリング 提案② オープンカフェ

分野



地区



After



1万人/年のサイクリスト
5万人/年の地域住民
利用が見込まれる。

霞ヶ浦レイクラিং 提案② オープンカフェ

分野



地区



霞ヶ浦レイクリング 提案の推進体制

分野



地区



水辺の活用を提案



土浦市

整備

カフェの運営と
水辺の活用が目的



カフェ(民間)

整備

水辺活用の方針を
ともに決定

水辺

霞ヶ浦レイクリング 提案の推進体制

分野



地区



憩いの場の提供

- ・カフェの利用
- ・環境への意識が上がる！

市役所



三者による公園施設・収益施設の一体管理
水辺の有効活用

人を繋げる

水辺

霞ヶ浦レイクリング 効果

分野



地区



地域住民
憩いの場



未来へ **繋** げる



サイクリスト
立ち寄りしたい!!

周辺への経済効果

地域全体の価値を高める



近隣商業施設等への**波及効果**

水辺への愛着と環境保全

霞ヶ浦に対する**愛着**が生まれる



水辺環境の**保全**

霞ヶ浦レイクリング 費用

分野



地区



費用

オープンカフェ

- ・ ウッドデッキ建設費：約2,200万円
- ・ カフェ建設費(20坪)：約1,000万円

リンリンロード整備

- ・ 塗装費（ゴムチップ）：約1,600万円
- ・ 沿道除草費：約336万円/年 (4回分)
- ・ 沿道植栽費：約200万円

便益

公園整備の負担軽減
： 100万円/年
賃料： 150万円/年



水辺空間の有効活用
&
公園利用の促進

霞ヶ浦レイクリング 提案の課題

分野



地区



- ☑ 民間事業者の参入が見込めるのか



優遇制度の導入

- ☑ 水辺環境の維持



市の持続的な監視と市民ひとりひとりの意識

- ☑ カフェの利用が季節に左右される



季節に合ったイベントを実施

繋ぎたい「もの」と、

繋がりたい「ひと」が、

繋がる場所「つちうら」

参考文献

- 1.なごか市民協働センターウェブサイト | コライト
<https://nkyod.org/>
- 2.大仙市花火産業構想
- 3.土浦全国花火競技大会<http://www.tsuchiura-hanabi.jp/>
- 4.「総合病院土浦総合病院HP」 <http://www.tkgh.jp/>
- 5.野村研究所「デジタル化がもたらすヘルスケア産業の進化」
- 6.平成28年3月12日厚生労働省「医療分野におけるICT化の徹底について」
- 7.「医療情報の利活用をめぐる現状と課題」
http://dl.ndl.go.jp/view/download/digidepo_9104300_po_20140206.pdf?contentNo=1
- 8.「事例あじさいネット」 <http://jp.fujitsu.com/journal/casestudies/ajisai/>
- 9.「IBM 導入事例:茨城県厚生農業協同組合連合会 総合病院 土浦協同病院」
<https://www.ibm.com/industries/jp-ja/healthcare/case-studies/tsuchiura-kyodo-general-hospital.html>
- 10.土浦市 施設予約トップページ <https://www.task-asp.net/cu/eg/ykr082031.task>
- 11.ジュニア森林農林白書
- 12.活動報告 - 茨城県議会議員 外塚 潔 公式Webサイト
<http://www.totsuka-kiyoshi.net/wordpress/wp-content/uploads/『県政活動報告書』②.pdf>
- 13.都市公園の質の向上に向けた Park-PFI活用ガイドライン
<http://www.mlit.go.jp/common/001197545.pdf>
- 14.常滑市シルバー人材センター
http://www.sjc.ne.jp/tokoname/40_meyasu_frame.html
- 15.恵那峡再整備基本計画